

里山だより No. 13 2019年夏

7月13日(土)、たくさんの子供たちがいきものたんぽぼに入って泥んこになりながら昆虫を捕まえたりして遊びました

オタマジャクシのしっぽは切れてなくなるの？

後ろ足、前足が揃うころになると、尾はどんどん細く短くなっていきます。ちぎれてなくなっていくのではありません。力強い後足や水かきの付いた前足に成長させるため尾は分解されてカラダの中へ吸収されていきます。



「他人のそら似」
カマキリじゃない
水生カメムシ



「ミズカマキリ」みつけました！

茶褐色で棒のように細長い。普通のカマキリと体形も顔つきもそっくり、名前もカマキリ。なのに、他人(他虫?)の空似でカメムシ仲間。

兵庫県版レッドリスト2012では「要注目」として掲載されています。

※「要注目」ランクとは最近減少が著しい種、優れた自然環境の指標となる種などの貴重種に準ずる種



初イベント

いきものたんぽぼであそぼう



7/14 神戸新聞(淡路欄)に掲載されました



半夏生(ハンゲショウ)も咲きました

ドクダミ科の植物。開花時期は7月上旬。夏至から数えて11日目頃を七十二候の「半夏生」と呼び、その頃に咲くことから由来する。花期に上の葉がおしろいで真っ白に「化粧」したようにみえることから「半化粧」とも。虫媒花のため、虫を誘うため目立つように進化したのではないかとされている。兵庫県レッドリストでは「準絶滅危惧種」に指定されている。

参考文献:「オタマジャクシの尾はどこへきえた」大日本図書